

安田涼平氏講演会

昨年のセミナーで大好評を博した安田涼平さんが、今年も名工大で講演会を行います。

日時； 2018年 5月21日(月) 15時～16時30分

場所； 名古屋工業大学 52号館 3階 5234講義室

JR中央線、地下鉄線 鶴舞駅より徒歩7分

名工大アクセス <https://www.nitech.ac.jp/access/>

キャンパスマップ <https://www.nitech.ac.jp/access/campusmap.html>

講演タイトル

“Signal computation in dendritic spines: Implications for learning and memory”
「神経樹状突起スパインにおける情報処理：学習と記憶への意義」

内容

現在、安田先生はマックスプランクフロリダ研究所で Research Group Leader 兼 Scientific Director という要職にあり、オプトジェネティクスや蛍光イメージング法等を大胆に駆使し、脳情報処理過程における細胞、分子レベルでのメカニズム研究において活躍されています。本講演では安田先生の最新の研究成果をもとに、「学習」、「記憶」とは何か？という問いに迫っていただけるでしょう。

また安田先生は日本生物物理学会に大変ゆかりがある方です。慶応大学大学院博士課程在籍時、木下一彦・吉田賢右・野地博行氏らと F₁-ATPase の回転駆動メカニズムを一分子観察法を駆使し世界に先駆けた研究を行いました。

特に東海地方近辺にいらっしゃる方には、この貴重な機会にふるってご参加いただき、共に活発な議論が行えますと幸いです。講演会参加に申し込みは不要です。

また、講演会終了後に安田先生と食事をしながらの交流会も予定しています。交流会にご興味がある方は角田聡までご連絡いただきますようお願いいたします。なお参加人数把握のため、5/11(金)を締め切りとさせていただきます。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

お問い合わせ

神取研究室 tel. 052-735-5218

e-mail 角田聡 : tsunoda.satoshi@nitech.ac.jp

神取秀樹: kandori@nitech.ac.jp

[at]は@に置き換えてください。